

事務事業評価シート 令和 1 年度事後評価・決算

令和 3 年 2 月 22 日時点

事務事業名		コード	1899	かかりつけ医の普及・啓発		予算科目	会計	款	項	目	事業種別
							一般	-	-	-	
施策体系	基本施策	9	医療の充実		根拠法令	医療法					
	施策の展開	18	地域医療体制の充実		戦略事業	99	かかりつけ医の普及・啓発				
	施策の展開				戦略事業						
☒ 主な事業 ☒ 国土強靱化地域計画 ☐ 新市建設計画 ☐ 定住自立圏構想 ☐ 主要事業											

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 27 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	近隣医療機関との連携、機能分担による地域全体の医療サービスの充実を図るため、「かかりつけ医」「かかりつけ歯科医」の普及・啓発を推進する。		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
旭市総合戦略において地域医療体制の充実を図るための事業として位置づけられた。	高齢化の進行や生活習慣病の増加等により、医療に対するニーズはますます高まることが予想される。	医療機関受診時の待ち時間が長い。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算)		単位:千円	単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)
事業費	費目内訳		千円					
			千円					
			千円					
			千円					
			千円					
② 特定財源の内訳(1年度の決算)		単位:千円	事業費計 (A)	千円				
財源	1. 国庫支出金		千円					
	2. 都道府県支出金		千円					
	3. 地方債		千円					
	4. その他		千円					
	5. 一般財源		千円					
前年度増減理由			従事職員数 常時 1 人 最大 人 × 日 = 延べ 人					

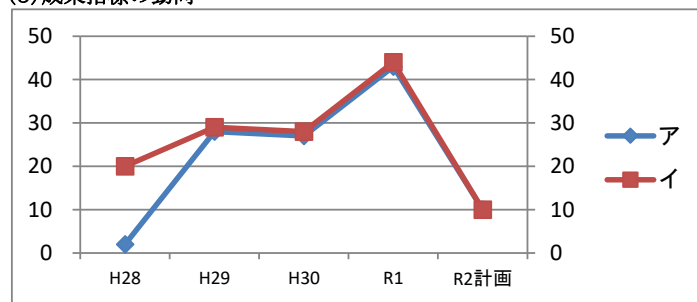
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動) 医療機関、保健センターにてポスター掲示・健康応援ポイント応募用紙に「かかりつけ医」項目記載・歯周病検診及び口腔がん検診案内通知に「かかりつけ歯科医」周知・がん検診会場にてチラシを配布・広報にかかりつけ医周知・東総医療と福祉の定例会	ア 普及啓発のあり方の検討会議回数	回	2	4	5	6	5
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	対象 市民 意図 かかりつけ医がいることの重要性を理解する 対象 意図	ア かかりつけ医の普及・啓発チラシ配布回数 ※旭中央病院での配布を含む	回	2	28	27	43	10
		イ 広報等での普及・啓発回数	回	20	29	28	44	10

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		成果向上余地		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通		⑤	
	小さい			
② コスト削減優先度評価結果		コスト比率		
評価結果	①	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②			
	③			
	④⑤⑥⑦⑧⑨	(4)		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標 A	成果指標 I	タイプ	数値増＝成果向上	☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下 ☒ 向上 ☐ 横ばい ☐ 低下
	【コメント】(低下の場合、その理由)					
③ 今年度取組事項(2年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 現状維持 ☒ 見直し ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ その他()	
	R2. 9月	特定健康診査等受診者で基準値以上の保健指導対象者に通知の際「かかりつけ医」について周知する。		令和2年5月～	周知対象者を各種検診対象者から、特定健診後の保健指導対象者へ変更する。(旭中央病院で、かかりつけ医の推進は常時行っているため、回数にカウントせず。)	